

平成28年7月期（平成28年1月17日～平成28年7月16日）決算短信

平成28年8月22日

ファンド名 MAXIS トピックス上場投信
 コード番号 1348
 連動対象指標 TOPIX
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社
 代表者名 取締役社長 松田 通
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗

上場取引所 東証

URL <http://www.am.mufg.jp/>

TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成28年10月14日
 分配金支払開始予定日 平成28年8月24日

I ファンドの運用状況

1. 平成28年7月期の運用状況（平成28年1月17日～平成28年7月16日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成28年7月期	397,939	(99.6)	1,707	(0.4)	399,647	(100.0)
平成28年1月期	383,649	(99.3)	2,675	(0.7)	386,324	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成28年7月期	270,415	48,919	21,599	297,735
平成28年1月期	225,791	107,697	63,072	270,415

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
平成28年7月期	469,044	69,396	399,647	134,229
平成28年1月期	402,874	16,549	386,324	142,863

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
平成28年7月期	143
平成28年1月期	128

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

【MAXIS トピックス上場投信】

(1) 【貸借対照表】

	第13期	第14期
	[平成28年1月16日現在]	[平成28年7月16日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	17,831,136,626	70,241,761,598
株式 ※2	383,649,372,380	397,939,922,570
派生商品評価勘定	—	52,245,544
未収配当金	506,173,553	543,160,273
未収利息	57,254	—
前払金	672,603,000	—
その他未収収益	6,398,428	8,722,313
差入委託証拠金	208,800,000	258,210,000
流動資産合計	402,874,541,241	469,044,022,298
資産合計	402,874,541,241	469,044,022,298
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	303,902,160	—
前受金	—	29,740,000
未払金	416,481,360	1,531,872
未払収益分配金	3,461,324,313	4,257,618,222
未払受託者報酬	66,707,830	64,806,778
未払委託者報酬	108,686,240	105,798,492
未払利息	155,086	174,430
受入担保金	12,120,310,965	64,851,322,735
その他未払費用	72,012,367	85,681,872
流動負債合計	16,549,580,321	69,396,674,401
負債合計	16,549,580,321	69,396,674,401
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	240,399,790,218	264,686,895,060
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	145,925,170,702	134,960,452,837
(分配準備積立金)	(20,176,816)	(13,772,421)
元本等合計	386,324,960,920	399,647,347,897
純資産合計	386,324,960,920	399,647,347,897
負債純資産合計	402,874,541,241	469,044,022,298

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第 13 期	第 14 期
	自 平成27年 7月17日 至 平成28年 1月16日	自 平成28年 1月17日 至 平成28年 7月16日
	金 額 (円)	金 額 (円)
営業収益		
受取配当金	3,680,377,908	4,436,243,368
受取利息	4,819,889	997,390
有価証券売買等損益	△68,600,702,229	△22,767,011,481
派生商品取引等損益	△593,781,680	△166,425,384
その他収益	37,545,996	78,882,466
営業収益合計	△65,471,740,116	△18,417,313,641
営業費用		
支払利息	1,768,568	7,958,672
受託者報酬	66,707,830	64,806,778
委託者報酬	108,686,240	105,798,492
その他費用 ※1	72,397,544	86,345,455
営業費用合計	249,560,182	264,909,397
営業利益又は営業損失 (△)	△65,721,300,298	△18,682,223,038
経常利益又は経常損失 (△)	△65,721,300,298	△18,682,223,038
当期純利益又は当期純損失 (△)	△65,721,300,298	△18,682,223,038
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	181,335,286,257	145,925,170,702
剰余金増加額又は欠損金減少額	74,806,535,390	22,170,951,117
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損 金減少額	74,806,535,390	22,170,951,117
剰余金減少額又は欠損金増加額	41,034,026,334	10,195,827,722
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損 金増加額	41,034,026,334	10,195,827,722
分配金 ※2	3,461,324,313	4,257,618,222
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	145,925,170,702	134,960,452,837

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第 13 期 [平成28年1月16日現在]	第 14 期 [平成28年7月16日現在]
※ 1 期首元本額	200,728,995,544円	240,399,790,218円
期中追加設定元本額	95,742,633,000円	43,489,168,800円
期中一部交換元本額	56,071,838,326円	19,202,063,958円
※ 2 貸付有価証券 株券貸借取引契約により、以下の通り有価証券の貸付を行っております。 株式	11,282,772,900円	62,393,095,500円
3 受益権の総数	270,415,962口	297,735,540口
4 1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,428.63円 (142,863円)	1,342.29円 (134,229円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 13 期 (自 平成27年7月17日 至 平成28年1月16日)

※ 1 その他費用
 上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※ 2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	3,720,975,225円
分配準備積立金額	B	8,317,518円
配当等収益合計額	C=A+B	3,729,292,743円
経費	D	247,791,614円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	3,481,501,129円
収益分配金金額	F	3,461,324,313円
次期繰越金 (分配準備積立金)	G=E-F	20,176,816円
当ファンドの期末残存口数	H	270,415,962口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,280円

第 14 期 (自 平成28年1月17日 至 平成28年7月16日)

※ 1 その他費用
 上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※ 2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	4,508,164,552円
分配準備積立金額	B	20,176,816円
配当等収益合計額	C=A+B	4,528,341,368円
経費	D	256,950,725円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	4,271,390,643円
収益分配金金額	F	4,257,618,222円
次期繰越金 (分配準備積立金)	G=E-F	13,772,421円
当ファンドの期末残存口数	H	297,735,540口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,430円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 13 期 (自平成27年7月17日 至平成28年1月16日)	第 14 期 (自平成28年1月17日 至平成28年7月16日)
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同 左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。	同 左
3 金融商品に係るリスク管理体制	また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。 ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同 左

2 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 13 期 [平成28年1月16日現在]	第 14 期 [平成28年7月16日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 13 期 [平成28年1月16日現在]	第 14 期 [平成28年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	△59,240,824,977	△21,224,598,620
合計	△59,240,824,977	△21,224,598,620

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

区 分	種 類	第 13 期 [平成28年1月16日現在]			
		契 約 額 等 (円)		時 価 (円)	評 価 損 益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	2,968,488,000	—	2,664,750,000	△303,738,000
	合 計	2,968,488,000	—	2,664,750,000	△303,738,000

区 分	種 類	第 14 期 [平成28年7月16日現在]			
		契 約 額 等 (円)		時 価 (円)	評 価 損 益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	1,655,603,000	—	1,707,960,000	52,357,000
	合 計	1,655,603,000	—	1,707,960,000	52,357,000

(注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。